



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本基礎技術株式会社

コード番号 1914 URL <http://www.jafec.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 中原 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事務管理本部長

(氏名) 田中 邦彦

TEL 03-3476-5701

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	12,247	18.4	△267	—	△24	—	△112	—
24年3月期第3四半期	10,345	△5.6	△724	—	△688	—	△825	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △188百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △858百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△3.95	—
24年3月期第3四半期	△28.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	27,135	21,073	77.7	737.63
24年3月期	28,494	21,347	74.9	747.20

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 21,073百万円 24年3月期 21,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	27.4	50	—	170	—	100	—	3.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	30,846,400 株	24年3月期	30,846,400 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	2,276,597 株	24年3月期	2,276,056 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	28,570,120 株	24年3月期3Q	28,570,770 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビューの手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興関連事業を背景に穏やかに回復の動きが見られ、さらに年末にかけての円安基調の継続により、国内株式も追い風となり、景気回復の期待が一層高まりました。しかしながら、欧州債務の長期化、近隣諸国の領土権主張問題による経済活動の影響などにより、景気の先行は依然として不透明な状況で推移いたしました。

この間、建設業界におきましても復興関連工事の需要により回復基調にあるものの、一部の地域で建設資材の価格や労務費等の上昇が見られ、依然として厳しい環境が続きました。

かかる中、当社グループにおいては新中期3ヶ年経営計画の最大のテーマである受注の拡大と収益力の改善を目標として、具体的施策①「選択と集中による受注拡大」、②「収益力の向上」、③「事業領域の拡大」の実現に向けて取り組んでおり、昨年10月17日に完成しましたドーム型水耕栽培施設「ウィズファーム草津」も、本格的に稼働しました。

なお、当社グループは売上高に占める公共事業の割合が高いため、売上は通常の営業形態として第4四半期を含む下半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節の変動があります。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績といたしまして、売上高122億47百万円（前年同四半期比19億1百万円増）、営業損失2億67百万円（前年同四半期は7億24百万円の損失）、経常損失24百万円（前年同四半期は6億88百万円の損失）、四半期純損失1億12百万円（前年同四半期は8億25百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて13億58百万円減少し、271億35百万円となりました。その主な要因といたしまして、有形固定資産、投資有価証券は増加いたしましたが、他方、現金及び預金、受取手形・完成工事未収入金等、有価証券、未成工事支出金が減少したことによります。

(負債)

負債の残高は、前連結会計年度末に比べて10億84百万円減少し、60億62百万円となりました。その主な要因といたしまして、支払手形・工事未払金等、未成工事受入金が減少したことによります。

(純資産)

純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて2億73百万円減少し、210億73百万円となりました。その主な要因といたしまして、当第3四半期純損失等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、77.7%となり、前連結会計年度末と比べて2.8ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成24年5月15日に公表いたしました、通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,946,488	6,475,441
受取手形・完成工事未収入金等	6,042,415	4,762,320
有価証券	3,406,320	2,383,749
未成工事支出金	1,496,112	1,355,989
材料貯蔵品	78,892	75,066
その他	167,585	748,932
貸倒引当金	△36,704	△29,804
流動資産合計	18,101,110	15,771,695
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,141,644	1,339,309
土地	2,614,721	2,614,721
その他（純額）	930,174	1,063,940
有形固定資産合計	4,686,540	5,017,971
無形固定資産		
のれん	216,764	184,249
その他	182,992	159,824
無形固定資産合計	399,757	344,074
投資その他の資産		
投資有価証券	3,993,865	4,736,846
その他	1,408,527	1,344,017
貸倒引当金	△95,401	△78,624
投資その他の資産合計	5,306,991	6,002,239
固定資産合計	10,393,288	11,364,284
資産合計	28,494,399	27,135,980
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,263,773	3,091,424
未払法人税等	22,195	44,081
未成工事受入金	1,063,754	495,980
完成工事補償引当金	28,000	30,000
賞与引当金	26,700	48,800
工事損失引当金	20,950	29,387
その他	582,494	1,210,075
流動負債合計	6,007,868	4,949,748
固定負債		
退職給付引当金	646,643	624,992
その他	492,117	487,342
固定負債合計	1,138,760	1,112,335
負債合計	7,146,629	6,062,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907,978	5,907,978
資本剰余金	5,512,143	5,512,143
利益剰余金	13,250,235	13,051,655
自己株式	△885,399	△885,545
株主資本合計	23,784,958	23,586,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△74,876	△110,984
土地再評価差額金	△2,318,125	△2,318,125
為替換算調整勘定	△44,187	△83,226
その他の包括利益累計額合計	△2,437,189	△2,512,335
純資産合計	21,347,769	21,073,895
負債純資産合計	28,494,399	27,135,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高		
完成工事高	10,345,771	12,247,423
売上原価		
完成工事原価	9,511,276	10,914,899
売上総利益		
完成工事総利益	834,494	1,332,524
販売費及び一般管理費	1,558,588	1,599,626
営業損失(△)	△724,094	△267,102
営業外収益		
受取利息	45,562	45,988
為替差益	—	131,057
その他	105,219	73,594
営業外収益合計	150,781	250,639
営業外費用		
支払利息	5,062	3,691
為替差損	105,075	—
その他	4,732	4,329
営業外費用合計	114,870	8,021
経常損失(△)	△688,183	△24,483
特別利益		
固定資産売却益	1,857	—
受取補償金	—	9,090
特別利益合計	1,857	9,090
特別損失		
投資有価証券売却損	—	18,280
投資有価証券評価損	5,640	2,988
固定資産売却損	2,665	—
減損損失	525	—
特別損失合計	8,830	21,268
税金等調整前四半期純損失(△)	△695,156	△36,662
法人税、住民税及び事業税	30,135	45,248
法人税等調整額	100,550	30,958
法人税等合計	130,685	76,206
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△825,842	△112,869
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△825,842	△112,869

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△825,842	△112,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,990	△36,107
土地再評価差額金	20,874	—
為替換算調整勘定	△8,653	△39,039
その他の包括利益合計	△32,770	△75,146
四半期包括利益	△858,612	△188,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△858,612	△188,015
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

工種別受注高

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (平成23年4月1日から 平成23年12月31日まで)		当第3四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで)		比較増減	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)
法 面 保 護 工 事	1,651	13.8	2,154	16.3	503	30.4
ダ ム 基 礎 工 事	1,237	10.4	1,593	12.1	356	28.7
ア ン カ ー 工 事	1,417	11.9	1,768	13.4	351	24.7
重 機 工 事	1,951	16.4	3,144	23.8	1,193	61.1
注 入 工 事	2,891	24.2	1,955	14.8	△936	△32.3
維 持 修 繕 工 事	771	6.5	259	2.0	△511	△66.2
環 境 保 全 工 事	691	5.8	494	3.8	△196	△28.4
そ の 他 土 木 工 事	702	5.9	1,266	9.6	564	80.2
建設コンサル・地質調査	604	5.1	557	4.2	△46	△7.7
合 計	11,920	100.0	13,196	100.0	1,276	10.7